



Microchip、IoT 機器向けに初の FCC 認証取得済み Sigfox 長距離 RFトランシーバおよび コネクティビティ開発キットを発表

すぐに使える FCC 認証取得済みソリューションにより、IoT 専用の Sigfox ネットワークに接続する 低消費電力機器の開発が容易に

2016 年 10 月 31 日[NASDAQ: MCHP] — マイクロコントローラ、ミックスドシグナル、アナログ、Flash-IPソリューションのトッププロバイダである Microchip Technology Inc.(日本支社: 東京都港区浜松町、代表: 吉田洋介 以下 Microchip 社)と IoT (Internet of Things)向けグローバル ソリューションの世界的トッププロバイダである Sigfox 社は本日、Sigfox ネットワークに接続する IoT ソリューションの開発に向けた業界初の FCC 認証取得済み RFトランシーバおよびキットを発表しました。

AVR[®]マイクロコントローラを内蔵した Microchip 社の統合型低消費電力 RFトランシーバである ATA8520E をベースにしたこのキットは初の FCC 認証取得済みボードを含み、これを使うと Sigfox 社の長距離双方向グローバル IoT ネットワークを利用したクラウド接続機能を持つ低コストかつ低消費電力のソリューションを容易に開発できます。

このソリューションは米国の物流、農業、スマートシティ、その他の M2M (Machine-to-Machine)市場向け IoT 機器にとって理想的です。ATA8520E は北米と欧州の両方で完全な Sigfox 認証を取得した初のデバイスでもあります。

このソリューションは2つの形態で提供いたします。主に技術評価向けには、Microchip 社の Sigfox 認証済み ATA8520E をスタンドアロン キットとして提供いたします。システム設計向けには、Xplained Proボードと組み合わせたキットとして提供いたします。 どちらも免許不要の ISM バンドを利用する Sigfox 社の IoT ネットワークに特化しています。 これらのソリューションと一緒に Sigfox 社のライブラリ、変調器、ID および PAC コード、セキュリティ鍵を使えるため、IoT 機器を短期間で市場に投入できます。

現在 24ヶ国で 800 万デバイス以上を登録済みの Sigfox ネットワークは、少量のデータを間欠的に長距離 伝送するような数十億の機器にシンプルでユビキタス、かつ低消費電力の接続を提供し、世界中を 1 つのシームレス なネットワークでカバーするという目標に向けて着実に前進しています。 Sigfox 社と Microchip 社の提携は IoT 機器 のコスト、運用コスト、消費電力を引き下げ、最終的には従来のセルラー、Bluetooth®、Wi-Fi®接続に比べバッテリ動作時間を飛躍的に延長する事を目指しています。

「急成長中の IoT 市場には、無数のアプリケーションがあります」と Microchip 社 RF および車載事業部門副 社長の Matthias Kaestner は述べています。「Microchip 社と Sigfox 社の製品とサービスを最高の形で組み合わせたこの新しい FCC 認証取得済みソリューションは、数十億の IoT 機器に無限とも言えるネットワーク接続の可能性をもたらします。 Microchip 社の Sigfox ソリューションにより、スマート機器をネットワークに接続するために必要とされるセキュアな長距離無線接続をあらゆる IoT 機器で利用できるようになり、しかもコストと消費電力はセルラーネットワークに比べ大幅に削減できます。」





「魅力的で信頼性に優れ、すぐに使える Microchip 社の長距離無線ソリューションの登場を喜ばしく思います」と Sigfox 社グローバル エコシステム パートナー担当副社長の Tony Francesca 氏は述べています。「FCC 認証を取得したこのソリューションにより、今後 Microchip との提携を通じて IoT の用途を拡大し、米国を始め FCC に基づいた認証システムを採用している各国で数十億の機器を Sigfox ネットワークに接続できるものと期待しています」。

Microchip 社の Sigfox ソリューションの詳細は <u>www.atmel.com/products/wireless/sigfox</u>を参照してください。

無線 Sigfox ソリューション ATA8520E について

ATA8520x ファミリは高性能、低消費電力のサブ GHz システム オンチップ(SoC)トランシーバで、消費電力に制約のある無線システムで通信距離とバッテリ動作時間を最大化できるように設計されています。868 MHz(欧州)と 902 MHz(北米)の周波数に対応した ATA8520x トランシーバは業界トップクラスの RF 性能を備え、長い無線通信距離を実現すると共に、業界で最も厳しいナローバンド規制基準に適合しています。ATA8520x トランシーバは電力効率に優れ、バッテリ交換の回数を減らす事とバッテリを小型化する事が可能です。

在庫/供給状況

米国および欧州のネットワーク向けに4種類の開発キットを本日より提供いたします。キットの詳細および購入方法についてはMicrochip社または正規販売代理店にお問い合わせ頂くか、

www.atmel.com/products/wireless/sigfox をご覧ください。キットは Sigfox パートナー ネットワーク でも提供いたします。

リソース

高画質の写真は報道関係専用窓口までお問い合わせ頂くか、Flickrでご覧ください(掲載に許可は不要です)。

• キット画像: www.flickr.com/photos/microchiptechnology/29914332614/sizes/l

Microchip 社について

Microchip 社(NASDAQ:MCHP)は、マイクロコントローラ、ミックスドシグナル、アナログ、Flash-IP ソリューションのトッププロバイダであり、全世界で数千を超える各種アプリケーションで、低リスクの製品開発、総システムコストの削減、迅速な商品化の実現に貢献しています。Microchip 社は本社をアリゾナ州チャンドラーに構え、優れた技術サポート、確かな納期、高い品質を提供しています。詳細は Microchip 社のウェブサイト (http://www.microchip.com)をご覧ください。

Atmel 社について

Atmel 社は Microchip Technology Inc.の全額出資子会社です。

Sigfox 社について

Sigfox 社はグローバル、シンプル、低コスト、低消費電力を特長としたソリューションの提供を通じ、IoT (Internet of Things)を推進しています。現在、Sigfox 社のグローバルなネットワークと幅広いパートナー エコシステムを利用して、既に多くの企業がデジタル革新を加速させ、新規サービスと価値を創造しています。Sigfox 社のネットワークは、地球上に存在する数十億のモノから信号を取り込む巨大な電波望遠鏡のような役割を果たします。近い将来、バッテリに代わって環境発電を利用したデータ送信が可能になると予想されます。「モノに生命を(Make Things Come Alive)」をビジョンに掲げる Sigfox 社は、人々を取り巻く声なき物理環境に声を与える事により、経済の発展、産業プロセスの最適化、野生動植物の種の保存等、現在のデジタル時代における魅力的な可能性の実現に向けてモノが果たす役割を拡大しようと考えています。現在 24ヶ国で 135 万 km²の面積と 3 億 5800 万人の人口をカバーする Sigfox のグローバルなネットワークは、2018 年には 60 ヶ国以上への展開を見込んでいます。5 大陸全てで回線契約実績があり、既に数百万のモノがネットワークに接続しています。起業家の Ludovic Le Moan 氏とChristophe Fourtet 氏によって 2010 年に設立された Sigfox 社は、フランスの「IoT バレー」として知られるトゥールー





ズ近郊のラベージュに本社があります。営業所はパリ、マドリード、ミュンヘン、ボストン、サンフランシスコ、ドバイ、シンガポールにあります。詳細は http://www.sigfox.com を参照してください。Twitter は@SIGFOX でフォローしてください。

###

Note: Microchip 社の名称とロゴ、Microchip ロゴは米国およびその他の国における Microchip Technology Incorporated の登録商標です。その他本書に記載されている商標は各社に帰属します。

詳細については、以下にお問い合わせください。 Daphne Yuen (Microchip 社): (852) 2943 5115 (メール: daphne.yuen@microchip.com)

高田、竹房 (共同 PR): (03) 3571 5236 (メール: yusuke.takada@kyodo-pr.co.jp)

報道関係者の方へ: このニュースリリースのメールによる配信については、共同 PR 株式会社 高田もしく は竹房まで電話(03) 3571 5236 またはメール yusuke.takada@kyodo-pr.co.jp でお問い合わせくださ い。